

# 令和7年度 \ 第1回 基礎的研修 / フォローアップ研修のご案内

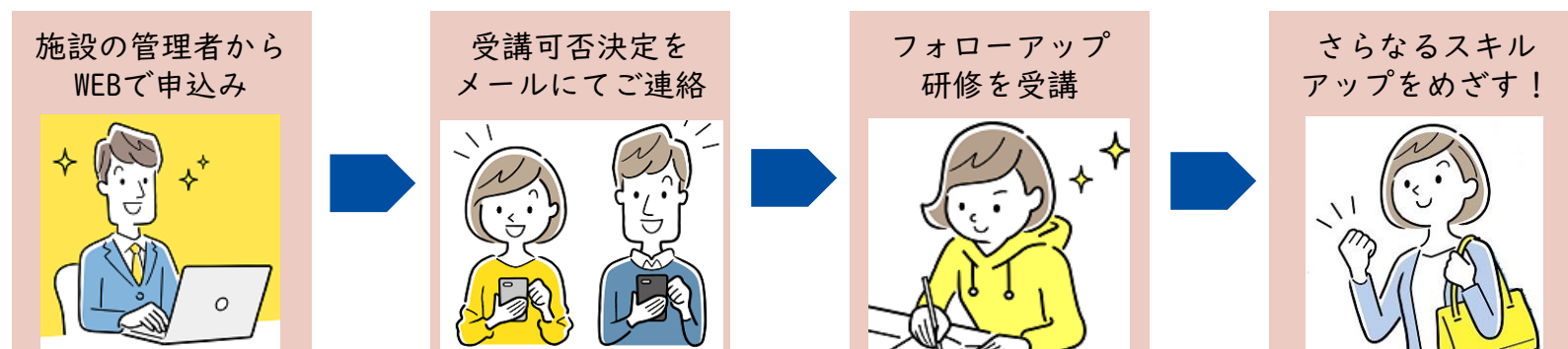
愛知障害者職業センターでは、福祉、教育、医療等の機関において障害者の就労支援を行う職員を対象に、「就労支援に関する基礎的研修」における雇用分野の内容を補完する「基礎的研修フォローアップ研修」を行います。演習、意見交換を中心とした内容です。  
みなさまの申込みをお待ちしています！

## ▶▶基礎的研修フォローアップ研修の受講対象となる方

- 基礎的研修を修了した方
  - 職場適応援助者養成研修、または障害者就業・生活支援センター就業支援担当者研修を修了した方
  - 障害者の就労支援に関する実務経験を概ね1年以上有する方
- ※企業の方は受講対象外となります

## ▶▶基礎的研修フォローアップ研修の流れ

愛知障害者職業センターのホームページから受講申請期間内に申請してください。  
受講可否の結果は、メールでご連絡します。



## ▶▶日程のご案内

| 開催日程                                    | 会場                                              | 当日の持ち物         |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------|
| 令和7年10月9日（木）<br>9:50～16:30<br>※受付 9:20～ | 愛知障害者職業センター大会議室<br>(名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見1階) | 筆記用具<br>受講決定通知 |
| 受講申請期間                                  | 申請フォーム                                          | 定員             |
| 令和7年8月7日（木）～9月1日（月）                     |                                                 | 30名程度          |

## ▶▶留意事項（必ず事前に確認してください）

### 受講申請に関する事項

■受講申請は専用サイトから行います。電話やFAXでの申請は受付できません。



申請はWEBのみ

■申請できるのは、勤務先の所在する都道府県の地域障害者職業センターが行う研修のみです。他の都道府県で実施する研修への申請はできません。

勤務地の所在する都道府県内で受講

■受講申請は受講希望者の在籍する施設（勤務先）の管理者が行ってください。個人からの受講申請は受付できません。

申請は管理者から

### 受講人数の調整に関する事項

■一施設から複数名の申請があった場合、一施設あたりの受講可能人数を調整する可能性があります。

■受付可能な人数を超える申請があった場合、申込期間中であっても早期に受付を締め切る可能性があります。ご了承ください。

## 愛知障害者職業センター



住所 〒 460-0003

E-mail [aichi-ctr@jeed.go.jp](mailto:aichi-ctr@jeed.go.jp)

愛知県名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見4階・5階

電話 052-218-2380

▶▶▶基礎的研修フォローアップ研修の内容



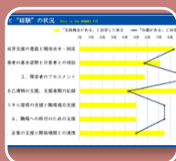
科目 1（120分）  
アセスメント演習

事例の概要からアセスメント事項を検討すること、行動観察によるアセスメントの演習、受講者同士の意見交換などを通じて、アセスメントについて、知識を深めます。



科目 2（90分程度）  
障害者雇用の実際

障害者雇用を担当する企業の方が、障害者雇用の考え方や雇用管理、支援機関の活用等を紹介し、地域における障害者雇用の実際を知り、企業に対する支援の理解を深めます。



科目 3（100分）  
就労支援に求められる  
知識・スキル

J E E D研究部門の最新の調査研究報告をもとに作成した「まなびピット」を活用して、現在の受講者自身の知識・経験の状況を確認します。また、今後のスキルアップについて意見交換を行います。

▶▶▶基礎的研修フォローアップ研修受講時のお願い

■研修にはメールで送付された「受講決定通知」を印刷し、ご持参ください。

▶▶▶参考情報：障害者の就労支援に関する基礎的研修の内容

■オンデマンド科目（9科目 560分）

| 科目 1（80分）                  | 科目 4（60分）                           | 科目 5（60分）                |
|----------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
| 就労支援の<br>理念・目的             | 就労支援機関の<br>役割と連携                    | 障害特性と職業的課題Ⅰ<br>（身体障害、難病） |
| 科目 6（60分）                  | 科目 7（60分）                           | 科目 8（60分）                |
| 障害特性と職業的課題Ⅱ<br>（知的障害、発達障害） | 障害特性と職業的課題Ⅲ<br>（精神障害、高次脳機能障害）       | 労働関係法規の<br>基礎知識          |
| 科目 9（60分）                  | 科目 10（60分）                          | 科目 12（60分）               |
| 企業に対する<br>支援の基礎            | ケースマネジメントと<br>職場定着のための生活支援・<br>家族支援 | 企業における<br>障害者雇用の実際       |

■集合研修科目（5科目 340分）

| 科目 2（50分）                               | 科目 3（50分）                   |
|-----------------------------------------|-----------------------------|
| 就労支援のプロセスⅠ<br>（インターク～職業準備性<br>向上のための支援） | 就労支援のプロセスⅡ<br>（求職活動支援～定着支援） |
| 科目 11（100分）                             | 科目 13（90分）                  |
| アセスメントの基礎                               | 地域における<br>就労支援の取組           |
| 科目 14（50分）                              |                             |
| 講義の振り返り                                 |                             |

